

自動車整備科・一級自動車工学科・  
自動車整備スポーツメカニクス科

2023年

授業計画

時期	2年D巡	単元	実習	教科名	車両5 (TS実技)	
科目	自動車整備	教科書等 持参品	日産3/4級整備テキスト		発行日	2023.4.1
			サーキットテスト			
総時限	32時限		実習ノート		教科担当	木藤
必要時限	32時限					

指導教員の実務経験

該当

非該当

自動車整備士として、車両整備の実務経験がある教員により車両の分解、組立、構造、作動及び自動車の電子制御系の電子制御方法、点検方法等を指導する。

教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)

①日産TS3級実技試験に合格する。

授業の到達目標 (何を理解し何が出来るようになるのか)

- ①日産TS3級実技試験に合格する技術を身に付ける事が出来る。
- ②パワーウィンドウシステムの故障原因探求が出来るようになる。
- ③フロントブレーキの着脱、点検作業が出来るようになる。
- ④コンサルトⅢPlas 使用時及び未使用時によるエンジンの故障原因探求が出来るようになる。
- ⑤ブレーキの着脱、点検、調整が安全、確実に出来るようになる。

学習評価 (期末試験での主な試験項目)

- 1) 履修試験での学習評価 各実技試験 100点にて総合評価する。  
整備科、SPM科、工学科 各部門ごと80点以上で合格
- 2) 出題試験項目
  - ①パワーウィンドウシステムの故障原因探求。
  - ②ブレーキ (フロント、リヤ) の着脱、点検。
  - ③コンサルトⅢPlas 使用時及び未使用時によるエンジンの故障原因探求。

準備学習

事前に次の授業内容範囲を予習して、実習ノート、テキストを読んでおき、授業内容や質問事項等を学習する。  
実習ノート、テキストをもとに、自動車各部の構成装置の名称、役割、目的を事前に調べてまとめておく。

